



広報

横芝

横芝町の人口と世帯

〈2月1日現在〉

人口 13,655 (+38)

男 6,628 (+4)

女 7,027 (+34)

世帯数 3,486 (+11)

()内は前月比

一石二鳥の計画で 助け合い方式の村ぐるみ農業

農家同志が協力しあって、豊かな農村づくりを進めていくための「村ぐるみ農業推進事業」が中台地区でスタートしました。この村ぐるみ農業推進事業は、専業農家を中心に稲作、畜産、園芸などを指定区域内の農民が協力して進めようという「助け合い農業方式」を五十一年に県がうちだし、このモデルケースとして同年に中台地区が選ばれ、地元の協力

中台地区がモデルケースで

事業計画もまとまる

と県・町の指導で現在事業が進められております。

指定を受けた中台地区では、話し合いを積み重ね、事業推進計画もまとまりました。この計画によりますと、化学肥料の使い過ぎによる地力低下と畜産公害という問題に取り組み、園芸農家と畜産農家がタイアップし、地力増進と畜産公害の解消を推進するほか、減反政策による荒廃休耕地問題、機械の共同利用、稲わら再利用の共同たい肥集積場などの農業に関する計画のほか、墓園計画に至るまで幅広い計画がなされております。

屋形チーム二年連続優勝

町駅伝大会で九チームおさえ

第二回横芝町駅伝大会が一月三十日に行われ昨年に引き続き屋形チーム(十一ブロック)が三七分〇四秒で優勝しました。今大会は、二十三日に行われる予定でしたが明け方から降り出した雪のため延期されていたもので町内十一ブロックのうち十ブロックが参加しました。

中でも地力増進計画は、県が推進する「村ぐるみ農業推進事業」の中核でもあり、中台地区では比較的規模の大きな畜産農家が程良く分散しており、この畜産農家一戸に対して耕種農家一〇戸程度の小規模グループをつくり、家畜の糞尿を耕地に還元し、地力の回復を図ってゆこうとするもので、また耕種農家からは畜産農家に対し食糧生産によって生ずる稲わら等の副産物を提供し、一方では畜産公害の解決が図られるという一石二鳥の計画で生産環境の改善にも大いに役立つというものです。

この大会の後、二月十一日に松尾町で行われた山武郡市ロードレース大会では、横芝町から中学生の部と一般・学生の部に九名の選手を送り、総合で第四位に入賞学生の部では、奥崎真琴君が個人の部で見事三位に入賞しました。

市外局番が 変わります

10月15日
から

佐倉、酒々井、四街道、八街
〇四七二〇四三四
一部市内局番も変わります。
四街道八一→二一、八二→二二
八三→二三、八街九三→四三
九四→四四、九五→四五

C・C入口七百メートル(第六区間) T・C・C入口(北清水大木農産前千二百メートル) 第七区間 (大木農産) 上界小学校千三百メートル)までを小学生・中学生・青年・婦人会・一般の各ブロック代表選手で走破、一チームも落伍したチームはありませんでした。
警察官、交通指導員、安全協会の役員さん方の協力で事故防止と走者の保護が行われる沿道では、自分のひいきチームの見えるのが待ちきれず、路上に身をのりだしている者、通過者を惜しめない拍手で送る者などさまざまでした。
こうして、町民体力の向上はもとより、町民相互の友愛と団結を図ることを目的として開催された横芝町駅伝大会も盛会のうちに幕をとじました。

国民年金の保険料値上

四月から月額二千二百円

国民年金保険料が四月一日から月額二千二百円に引き上げられます。付加保険料については現行の四割の間のまま据え置かれますので、付加保険料付の場合は、六月の間を納めていただくこととなります。

今回の引き上げは、昨年九月に老齢年金をはじめとする国民年金受給額の大幅な引き上げに伴って行われたものです。皆さんから納めていただく国民年金保険料は、各種年金の支払いのほか、被保険者への住宅資金の貸付や公共事業への融資などに使

われております。

現在、県内の国民年金加入者は九十一万人にのぼり、年金受給者は福祉年金を含めると二十五万人にもなります。また、この国民年金は物価スライド制が取り入れられており、将来受給する時になってもめりすることがありません。

被保険者についても経済的理由などにより、保険料を納めることが困難な方には、保険料を免除する制度もありますので、もれなく加入して、皆さんのための国民年金をより一層大きく育てるようにしましょう。

事故防止は安全確認から

春の全国交通安全運動

4月6日～15日まで

春の全国交通安全運動が、昭和五十二年四月六日から四月十五日までの十日間展開されます。町民の一人一人が次の重点実施事項に留意し、その効果があがるようご協力をお願いします。

「安全を確めよう運動」の実施

交通事故は、ちよつとした安全確認を怠つたために発生すること

「歩行者及び自転車利用者の保護の徹底」

歩行者及び自転車利用者、特に

ことも、老人及び身体障害者を交通事故から守りましょう。

また、夜間外出するときは、照明器具を携帯するとともに、明るい服装をし反射材を活用しましょう。

「シートベルトの着用の推進及びゆつくり走ろう運動」の定着化

運転者等に対し、シートベルトの効用と正しい着用方法を理解し着用の習慣づけをしましょう。

また、国道四十キロ規制の実施に伴い、「ゆつくり走ろう四十キロ」の定着化につとめましょう。

県消費生活

モニター募集

消費生活モニター制度は、消費生活の実態を調査するとともに日常の消費生活のさまざまな問題について、意見、要望などをお聞きし、県の消費者行政に反映させるためにもうけられたものです。

このたび昭和五十二年度の消費生活モニターを募集することになりました。仕事の内容は、アンケートに回答、県の依頼による調査・日常の消費生活全般についての意見・要望の報告、年二回程度の研修会に出席していただく事などです。応募については次のとおり

資格 県内居住者で二十歳以上の
婦人

人員 二〇〇名
任期 五十三年三月三十一日まで
切 五十二年三月二十五日
謝金 年間六千円の予定
申込み等詳しくは役場総務課に
お問い合わせ下さい。

県営住宅入居者募集

佐倉市石川に建設中の佐倉・石川県営住宅が完成し、二月十日から三月二十日まで入居者の募集を行います。今回募集を行う県営住宅は、中層耐火構造五階建てで一戸当りの床面積は第一種住宅、第二種住宅共に五十八・二二平方メートル、間取りは三DKです。

募集戸数 第一種住宅二二六戸
第二種住宅七〇戸
家賃(概算) 第一種住宅 二万二千七百円、第二種住宅 壹万八千円、但し傾斜家賃制度をとり入れてありますので、第一種住宅の初年度家賃は壹万八千七百円、第二種住宅の初年度家賃は壹万四千円となります。

所在地 佐倉市石川字熊野堂五七
二〇二
募集期間 52年2月10日～3月20日まで、ただし、3月20日消印23日到着分は有効です。

詳しくは役場建設課におたずね下さい。

「先天性四肢障害児父母の会」に参加を

先天性四肢障害児父母の会

先天性四肢障害の原因、実態究明と子供たちのかかえている様々な問題を解決するために、「先天性四肢障害児父母の会」が障害児を持つ父母で結成されました。

この先天性四肢障害児とは、生れつき手足及びその指、又は、耳介の欠損をしている子供で症状、病名としては手足や指の欠損、指のゆがみ、指の変形、四肢の関節異常、発育不全、耳の欠損(絞扼輪症候群、合指症、短指症、裂手、裂足症、ポーランド症、突発性切断、アベルト症候群、小耳症等)など様々です。

その殆んどは、遺伝ではないらしいというものの原因はわかっておりません。また、「先天異常」即ち遺伝であるなどの偏見もあり子供や家族の方の受ける精神的苦痛など、さまざまな問題を解決すべく会の結成がされたのだそうです。

会では、このような障害児を持つたれる方の千葉県支部加入を呼びかけております。

連絡先 我孫子市若松一〇一一六
二〇七号 佐藤和江
電話 〇四七一—84—四八六二番

横芝の碑

(その五十三)

信者の念願を秘めた御手洗

三島薬王寺の潔豊清

新島宇三島に薬王寺というお寺があります。

薬師如来(薬師瑠璃光如来の略称で、十二の大誓願を發して衆生の病患を救い、無明の痼疾を癒す左手には薬壺を持つ東方浄瑠璃界の教主)等と広辞苑に記されています。

(を御本尊とする天台宗の寺院で、北朝帝光明天皇の暦応年間(一一三三―一一三六)に僧阿闍梨長兼によって開基された、と伝えられています。

この寺の山門を入ったすぐ右手に、寺院には珍らしい潔豊清と刻まれた御手洗(みたらし)が目につきます。

広辞苑によりますと、御手洗(みたらし)とは神社の社頭に有って、参詣者が口や、手を洗い清める所と記されていますがやはり此処ではみたらしと呼ばせてもらうことにします。

同じ山門をくぐった森の奥には三島の鎮守様が祭られているのですが、そこにはちゃんと別の御手洗が献納されていますので潔豊清の手洗はやはり、薬王寺のものと思われ、それに鎮守様の御手

洗は鎮守様の氏子の皆さんの献納ですが潔豊清は薬王寺の信者と思われる蓮沼村の皆さんが献納しています。

昔、薬王寺はとても立派なお堂を持ったお寺で、万病平癒の靈験があらたかでした。三島の里の人々は勿論近くの村々からも祈願参詣の人足は絶えず、特に領主の殿様の信仰も厚く、同じ知行所であった長倉村に祭られていた大師様を、お堂と共に薬王寺の境内に移して祭られ、年毎に参詣された程でした。大正六年に火災が起って今までの本堂を焼失してしまいました。辛うじて焼失をまぬかれた御本尊は取敢えず殿様が移された大師堂に安置しましたが、其後本堂の復旧も思うに委せず、その大師堂を御本堂の有った場所にお移したのが現在の御本堂だそうです。

御利益もあらたかでしたが、仏罰もまた厳しいものでした。若しうっかり馬や車に乗ったまま寺の前を通りすぎたりすると腰が伸びなくなり、また、笠をかむったまままで通りすぎると頸紐が解けなくなったりしますので、わざわざ、お寺の前を避けて通れる道を作った、ということですが、

ところが、寺のすぐ前が鎮守様の参道になっていましたので、どうしてもお寺の前を通らなくてはなりません。仏罰の恐ろしいことは勿論ですが、お寺の前を気付かず素通りして終うことは勿体ないというので、薬王寺の信者である蓮沼村の皆さんが、鎮守様の参道沿の本堂の正面に寄進されたのが潔豊清の御手洗です。それからは誰もがお寺の前であることに気が

付くようになり、笠をかむったり馬や車に乗ったまままで通りすぎる無礼はなくなりました。したがって仏罰をこうむる人もなくなりました、ということですが、

○写真は薬王寺の御手洗で、太宇で潔豊清、その横には、寛政六甲寅歳霜月吉祥日、蓮沼邑上谷、と寄進の年月日等が刻まれています。後に見える建物は三島の集会所を兼ねた社務所で、すぐ後の白い柱は、千葉県公害研究所の水準点の指標です。昔は、山門前の道路

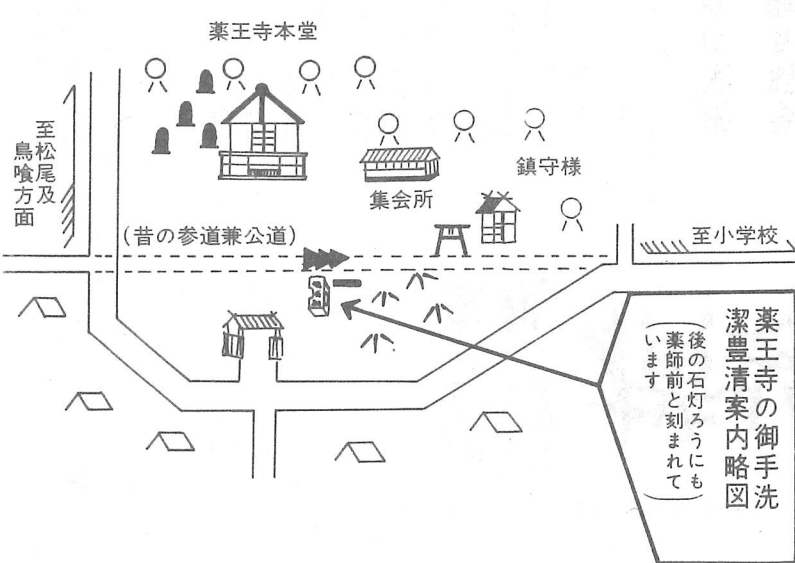
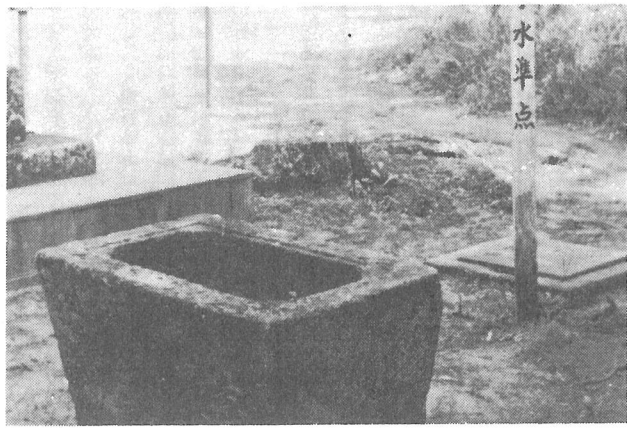
は通っていないで、丁度この辺りが鎮守様の参道を兼ねた公道になっていたのだそうです。

尚、この寺の住職であった或和尚さんが、薬師如来の像を抱いて生きたまま穴に入り断食のまま生仏と化した、という話も伝えられています。次の機会に取材して御紹介上げたいと思います。(本稿取材に当り、三島の山本三樹之助氏(町文化財審議委員)の御協力をいただきました。)

(文化財審議委員小沢春光氏寄稿)

薬王寺の御手洗
潔豊清案内略図
後の石灯ろうにも
薬師前と刻まれています

至松尾及
鳥喰方面



暴力団犯罪の捜査に協力を

暴力団の対立抗争には、猟銃やけん銃などの凶器がよく使われます。このような武装化のほか、組の活動資金や生活費など、暴力団は多額の金を必要とします。警察の厳しい取り締まりや一般市民の目をのがれるため、資金源を求め暴力団の犯罪は増々巧妙化しています。

警察では、被害届を出したり、犯罪を知らせてくれた勇気あるかたがたの秘密や安全を固く守ります。県民の皆さんに、次のことをお願いします。

- 暴力団の行うバクチや私設馬券などに絶対手を出さない。
- 暴力団から金を借りない。
- 暴力団に示談や債券の取り立てを頼まない。
- 万一被害を受けたときは、できるだけ早く警察へ届ける。
- バクチや覚せい剤の密売、恐喝事件など、暴力団が関連する事件を見たり、聞いたりしたときはすぐ警察へ届ける。

建設のあゆみ

1 月 ~ 2 月

着工及び工事中の事業

- ① 校庭造園工事
上堺小学校
40m²
- ② 防火水槽新築工事
谷台区内
40m²
- ③ 道路舗装新設工事
栗山南部区内線
1,457.0m
- 本町四所神社前線
316.5m
- 古川四社神社脇線
272.0m
- ④ 道路排水整備工事
町原区内
96.1m
- 屋形宮前
5.0m
- 木戸台区内
108.2m
- 東町区内
136.6m

パートと税金

パートの年間収入	者は配除控	パート収入に所得税は
70万円以下	受けられる	かからない
70万円超 76万円以下	受けられない	かかる
76万円超		

「エッ、私こんなにもらっていたかしら」とどなたも必ずズビツクリされるのがパート収入。化粧品代、洋服代、ホンのおこづかいのつもりでも、一年間合計するとかなりの金額になっているものです。

ところで、このパート収入、確定申告の際の重要なポイントとなります。表をご覧ください。

つまり、年間七十万円以下であれば全く税金の心配はないのですが、それを超えると確定申告の必要な場合が生じてくるわけです。あなたももう一度ご自分の収入



横芝句会二月例会

土屋 栗水
柁挿す夕商いの時を割き
石川 奇水
小話を口づさみつつ柁挿す
土屋 栗舟
春隣り転勤の噂とりどりに
成田 様子
川すじの広がり初めつ浅き春
木下 石果子
柁を隣りは挿さぬ新家庭
岡田 江涯
山門に泥掻き落す春隣り
若梅あやめ
柁は目籠を背負い月青し
鈴木 南知
柁を挿せし戸口のベルを押す
兼 日 時 四月七日 (木) 午後一時
兼 題 春眠・竹の秋

池田 和代
縁先の茶話育て春隣り
原 ひさし
古き棟見上げ柁挿しにけり
古谷 紅雲
産ぶ声を頼もしく聞く春隣り
安井ゆづる
ぶつきらばうに撒いて終りし年の豆
伊藤 保人
柁挿す露地裏活し五十年
林 義村
柁挿して新居の構い見直しぬ
木下 孝子
湯屋を出るひと美しき春隣り
三枝 句城
柁さす戸袋に風ぶつかりぬ
佐久間実枝子
病室の談笑ときに春隣り
次回

火災は人災

防ぐはあなた

これからは風の強い日が多くなり、大火となりやすい季節となりますので次の点に留意しましょう。

- たばこの投げ捨てと寝たばこは絶対にやめましょう。
- 暖房器具、ガスコンロを正しく使しましょう。
- バケツの水一杯のくみ置きを励行しましょう。
- 寝る前、外出時の火の元点検をしましょう。
- 水田等で芝焼きをする時は、消防署に届出、作業は二人以上で行いましょう。